AWS Builders Online Series

T5-3

ブラウザで開発するサーバーレスアプリケーション

下川 賢介

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 サーバーレススペシャリスト ソリューションアーキテクト



自己紹介

下川 賢介 / Kensuke Shimokawa

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社 コンピュート事業本部 サーバーレス スペシャリスト ソリューションアーキテクト

サーバーレスの活用支援を担当





_kensh



https://speakerdeck.com/_kensh



https://qiita.com/_kensh



本セッションで取り上げるAWSサービス・機能

本セッションで取り上げる AWS のサービス・機能は以下の通りです。 詳細は、AWS クラウドサービス活用資料集 または AWS ドキュメント よりご確認頂けます。

- AWS Step Functions
- Amazon EventBridge
- AWS SAM
- Amazon API Gateway
- AWS Lambda
- AWS Application Composer



<u> https://aws.amazon.com/jp/events/aws-event-resource/</u>



本セッションの対象になる方

- サーバーレスアプリケーションの簡単な始め方を探っておられる方
- ワークフローの手軽な構築に興味がある方
- チームコラボレーションを活発にしてイテレーションを高速化したい方

サーバーレスの設計方針 のチーム共有って どうするの?

ワークフロー 開発を 効率化したい



関連セッションについて

- 本セッションは、3つの関連セッションの一つとなっています。
- 本セッションでは、AWS Lambda/Amazon API Gateway/AWS SAM/Amazon DynamoDB などのサービスの説明は行いません。サービスの基礎について知りたい場合、他の関連セッションをご覧ください。



具体的なユースケースから学ぶ、 サーバーレスアプリケーションの 活用方法



サーバーレスアプリケーションを効 率よく開発しよう! AWS SAMとローカル開発



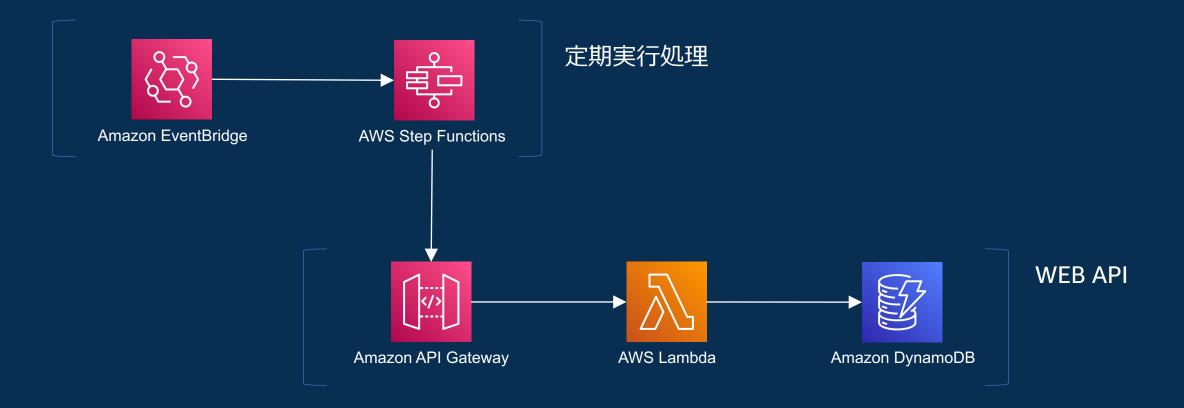
ブラウザで開発する サーバーレスアプリケーション

アジェンダ

- サーバーレスアプリケーションを視覚的に設計する
 - Demo
- サーバーレスワークフローを視覚的に実装する
 - Demo
- ・まとめ



今回作成するアーキテクチャ





サーバーレスアプリケーションを 視覚的に設計する

初学者におけるサーバーレス開発

- 複数の AWS サービスの構成パターンの理解が必要
- サービスをどのように連携させるのか、良いデフォルト設定の理解が必要
- デプロイできるように、Infrastructure as Code (IaC) への理解が必要
- アーキテクチャをどのように構成したかをチームで共有、可視化したい

AWS Application Composer

AWS 管理コンソール UI で IaC コード(AWS SAM テンプレートファイル) を作成するサービス



AWS SAM テンプレートを編集 (既存ファイルの読み込みも可能)

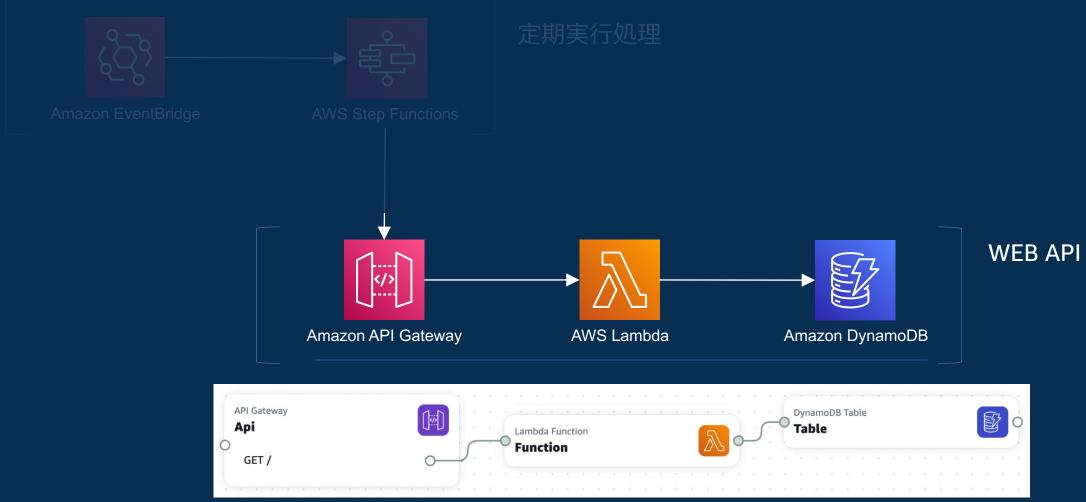
サーバーレスサービスに対応

ローカルファイルシステムに接続することで、ローカルのファイルを編 集可能

任意の統合開発環境(IDE)SAM CLI と統合された開発フローを実現



今回作成するアーキテクチャ (再掲)





Demo



サーバーレスの視覚的な設計のまとめ

設計

チーム内の連携

デプロイ

視覚的にアーキテクチャを構成

- ドラッグ&ドロップ
- 直感的な構成
- 共通のタスクを簡素化
 - ・ IAM ポリシー
 - デフォルト設定

チームコラボレーションと イテレーションの加速

- 何百行もの設定に目を通すこと なく、チームコラボレーション を促進
- IaC とアーキテクチャの ビジュアル表現を常に同期

laC によるデプロイ

組み込みのベストプラクティス が考慮されたテンプレートによ るデプロイ



サーバーレスワークフローを 視覚的に実装する

初学者におけるワークフロー実装

- 複数の AWS サービスの組み合わせによるエラーパターンの複雑化
- プログラミングに不慣れな担当者による実装が困難
- 少しずつ動かしながらの段階的な構築をしたい
- ワークフローをどのように構成したかをチームで共有、可視化したい

AWS Step Functions

AWS Step Functions は、ワークフローとしてサービスを繋ぎ合わせ アプリケーションを構築するための サーバーレス な オーケストレーションサービス



Task

処理の実行



Choice

処理の分岐



Parallel

並列実行



Map

配列要素の反復処理



Wait

指定された時間待機



Pass

入力を次の出力にパススルー



Success

成功で実行を終了

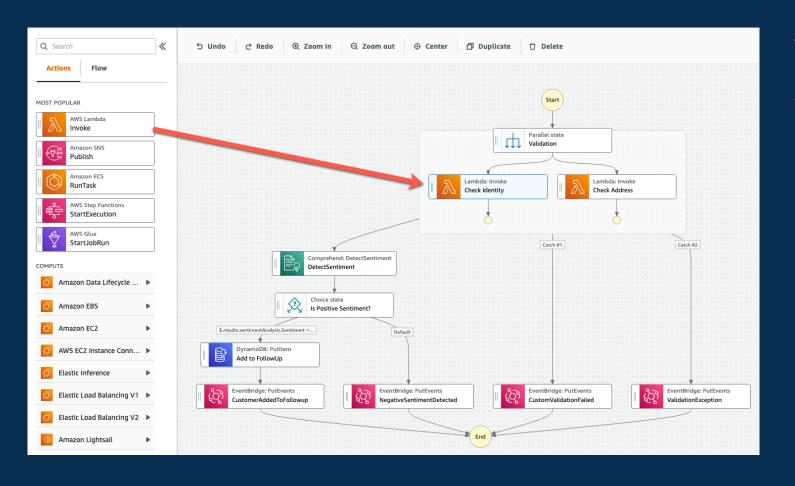


Fail

失敗で実行を終了



AWS Step Functions Workflow Studio



サーバーレスワークフローの構築

分散型アプリケーションの構築

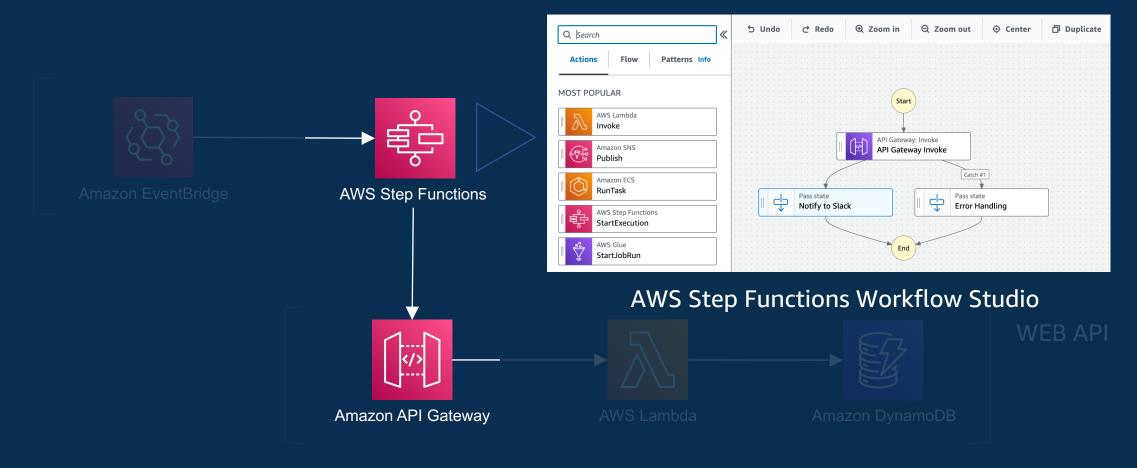
ビジネス プロセスの可視化

オーケストレーションを最小限のコードで 実装可能

ビジュアルでドラッグ&ドロップによる ワークフロー構築



今回作成するアーキテクチャ (再掲)

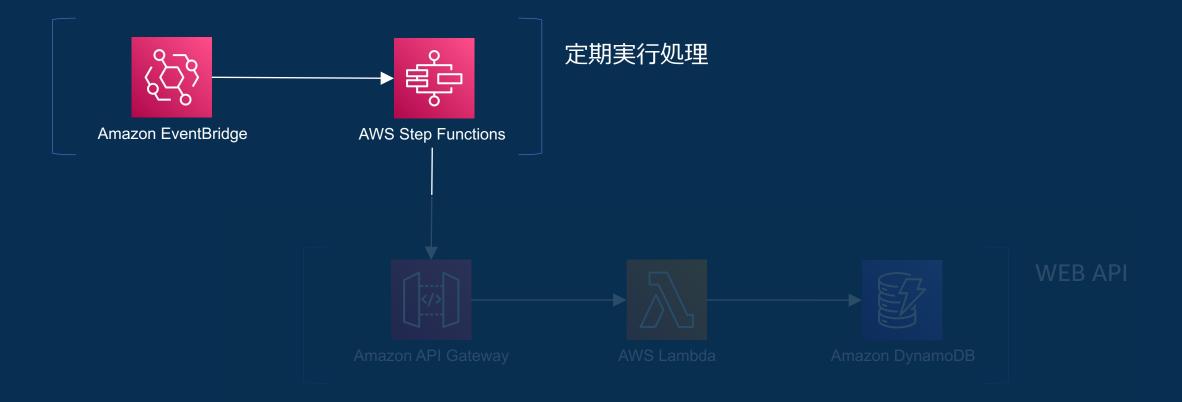




Demo



今回作成するアーキテクチャ (再掲)





Amazon EventBridge Scheduler



AWS マネージドなサーバーレススケジューラーで、定期的なタスクの実行、管理に利用可能

270 以上のサービス、6000 以上の API アクションを呼 び出すことができる

定期的な実行に加えて、一回限りの実行や、 UTC 以外のタイムゾーン、サマータイムをサポート

1カ月あたり 14,000,000 回までは無料



Demo



ワークフローの視覚的な実装のまとめ

設計

チーム内の連携

実行

視覚的にワークフローを構成

- ドラッグ&ドロップでの構成
- プログラミング部分を最小化
- 直感的な構成

チームコラボレーション

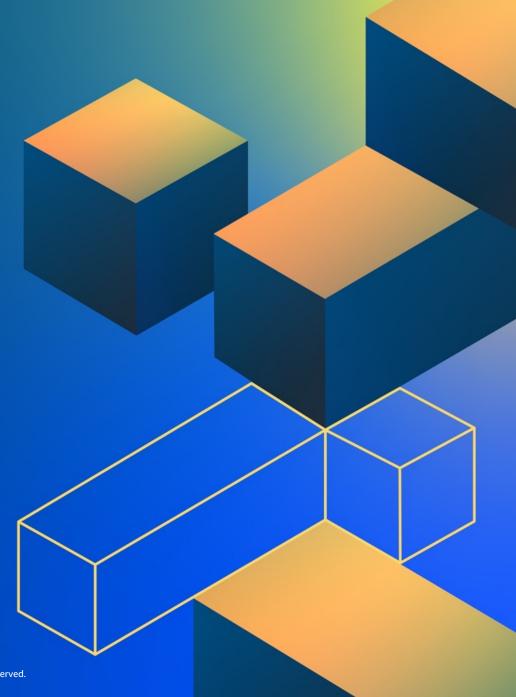
ワークフローデザインの可視化

視覚的な実行と イテレーションの加速

- ワークフロー実行結果の可視化
- 入出力情報の可視化
- 容易な再実行

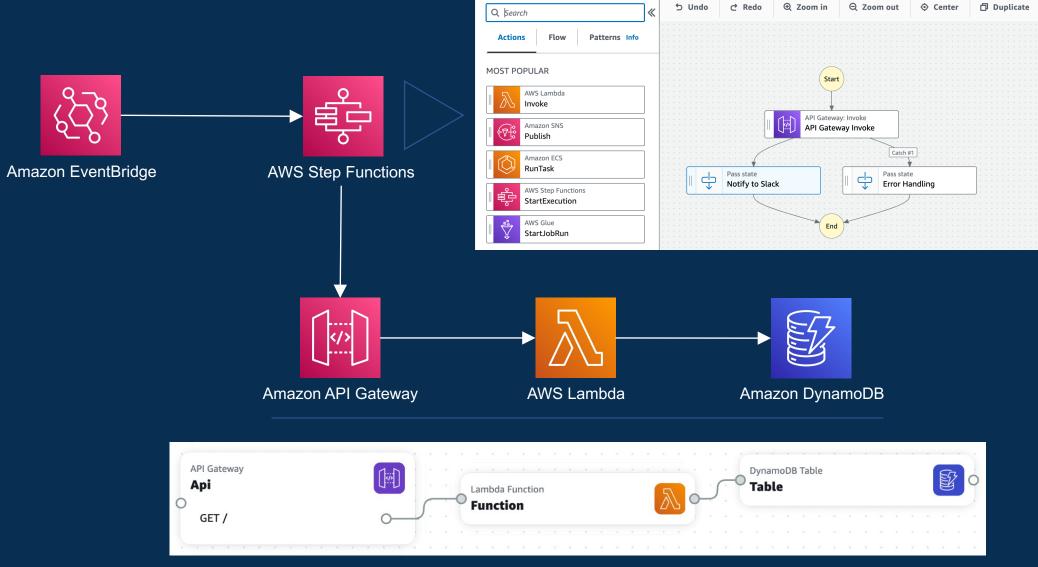


まとめ



今回作成したアーキテクチャ

AWS Step Functions Workflow Studio



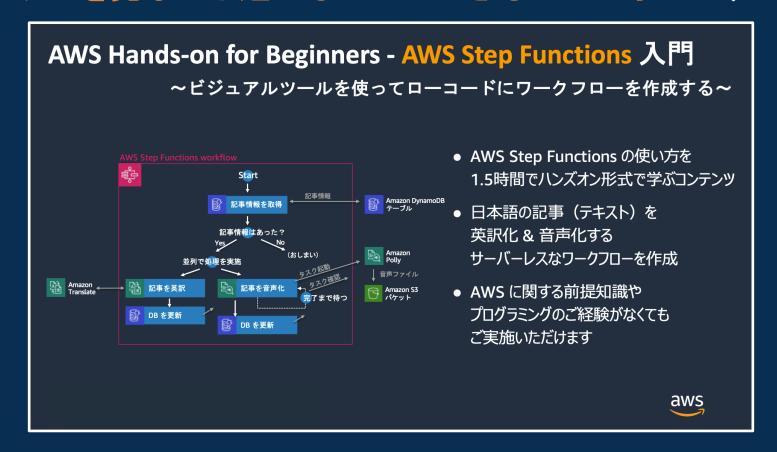


まとめ

- これから サーバーレス を始めてみようとするときに Application Composer は直感的に IaC(AWS SAM) テンプレートを作成できる
- ワークフローを作る際に、Step Functions Workflow Studio を利用すると、 ドラッグ&ドロップで、ワークフローの作成と編集ができる
- 可視化サービスが充実してきているのでチーム連携のコラボレーション用途と しても利用しやすくなった

今後に向けて

本セッションでご紹介した内容と類似したものを 具体的な画面とデモを見ながら進めることができるハンズオンです



https://pages.awscloud.com/JAPAN-event-OE-Hands-on-for-Beginners-StepFunctions-2022-reg-event.htm



サーバーレスパターン

<u> https://aws.amazon.com/jp/serverless/patterns/serverless-patterr</u>

代表的な実装ブロックを形 (パーツ) として理解

組み合わせによってアプリケーション 全体のたたき台をイメージ

このような考え方により応用性と開発 スピードを向上



代表的な適用シーン/ユースケースと実装形



動的 Web / モバイルバックエンド 関連資料 | Tutorial | Tutorial(中級編) テンプレートから始める → こちら 見積もり例



見積もり例

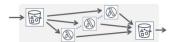
業務糸 API / グループ企業間 API Tutorials | Private API 記事 | 関連事例 OpenAPI の利用

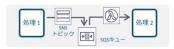


Push 配信系・インタラクティブ API 関連リンク | AppRepositoryサンプル 解説動画(英語)



画像処理 / シンプルなデータ加工 Tutorial | 関連事例 | Solution リンク テンプレートから始める → こちら 見積もり例





アプリケーションフロー処理 Tutorial (Workflow / エラー処理) 短時間・高速フロー処理向け Express ローコードの処理フロー Tutorial



流入データの連続処理 関連資料 | RefArch Tutorial | Tutorial2



loT バックエンド 関連資料 | 関連事例 | RefArch 関連 Solution1 | Solution2 見積もり例



チャットボット / Alexa スキル Alexa スキル開発 | ワークショップ Solution | Solution2



データ変更トリガー処理 活用例 | Tutorial Streaming におけるエラー処理



ログデータ収集処理 関連事例 | Solution1 | SIEM Solution データ変換ブループリント 見積もり例



データレイク周りのデータ加工 Solution リンク | DB Loader or より包括的なソリューション



機械学習/ETLデータパイプライン 関連記事1 | 関連記事2 関連動画 | Managed Airflow



スケジュール・ジョブ / SaaS イベント 関連 Doc | 関連 Tutorial [New] EventBridge Scheduler テンプレートから始める → こちら



サーバーレス自己学習ガイド

https://aws.amazon.com/jp/serverless/patterns/redirect-serverless-steps

- ■ハンズオンから始まる 6つのステップ
 - Hands-on for Beginners も包含
- ■ご自分のペースで 主要ポイントを学べます
- ■開発作業の諸処で役立つ サーバーレス技術情報 サイトもご紹介

aws

サーバーレスの始め方(1/2)

最初のトライ: サーバーの準備も実行環境構築も不要、いきなりアプリ開発を体験! 最初のサーバーレスWebアプリ:手順に沿えば、多く

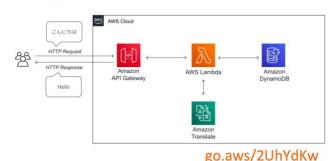
のサーバーレスサービスに触れながら、Webアプリが 作れます。

HTML, CSS, JavaScript, etc.



「動的 Web / モバイルバックエンド」 パターン

5-10分 x 11本のハンズオンで、サーバーレスな機能 API を作りながら、少しずつサービス自体の理解を深 めていけます。



「機能API」パターン

処理フローにチャレンジ

処理フローや例外処理の理解

新しいビジュアルエディタでアプリケーションの処理 フローを視覚的にデザインできます。

エラー処理を含む処理の流れをフローとして定義 すれば、アプリケーション全体の可読性を高め、 保守を容易にします。

aws

AWS TRAINING & CERTIFICATION

600+ ある AWS Skill Builder の無料デジタルコースで学ぼう

30 以上の AWS ソリューションの中から、自分にもっとも関係のあるクラウドスキルとサービスにフォーカスし、自習用のデジタル学習プランとランプアップガイドで学ぶことができます。

自分に合ったスキルアップ方法で学ぼう

EXPLORE.SKILLBUILDER.AWS »



あなたのクラウドスキルを AWS 認定で証明しよう

業界で認められた資格を取得して、スキルアップの一歩を 踏み出しましょう。AWS Certified Cloud Practitioner の 取得方法と、準備に役立つ AWS のリソースをご覧くださ い。

受験準備のためのリソースにアクセスしよう≫





AWS Builders Online Series に ご参加いただきありがとうございます

楽しんでいただけましたか? ぜひアンケートにご協力ください。 本日のイベントに関するご意見/ご感想や今後のイベントについての ご希望や改善のご提案などがございましたら、ぜひお聞かせください。

- 😙 aws-apj-marketing@amazon.com
- twitter.com/awscloud_jp
- f facebook.com/600986860012140
- https://www.youtube.com/user/AmazonWebServicesJP
- in https://www.linkedin.com/showcase/aws-careers/
- twitch.tv/aws



Thank you!

Kensuke Shimokawa



_kensh



https://speakerdeck.com/_kensh



https://qiita.com/_kensh

